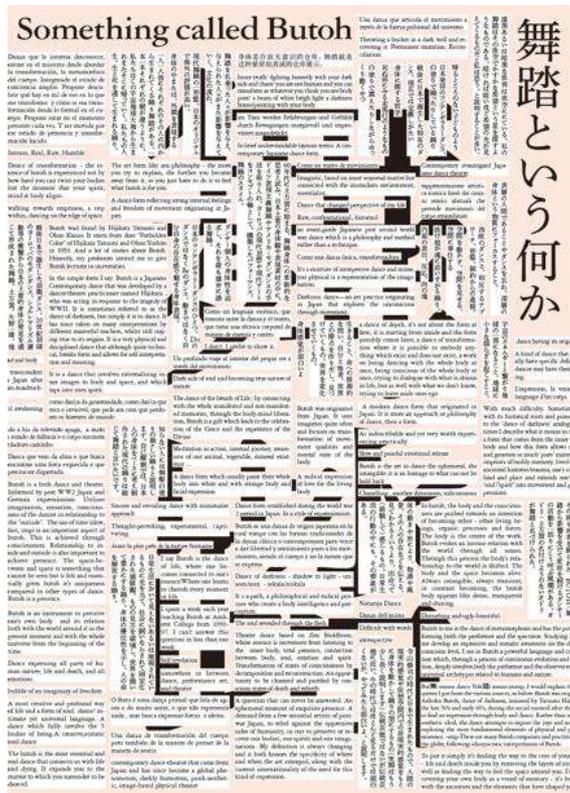


2月中旬配本予定

舞踏という何か Something called Butoh



発行 NPO 法人ダンスアーカイヴ構想
 発売 有限会社かんた
 144 ページ B5 判 並製本 フルカラー 日英対訳
 ISBN 978-4-902098-11-2
 価格 1,500 円+税 2020 年 2 月 11 日刊行予定

<寄稿>

Oguri、田中トシ、ゆみうみうまれ、吉岡由美子
 マーゴ・オリボー、ケイトリン・コーカー
 石井則仁、伊藤キム、大橋可也、笠井瑞丈、鈴木ユキオ、
 高松真紀子、向雲太郎

編集：溝端俊夫、松岡大、呉宮百合香、本田舞、石山星
 亜良
 翻訳：本田舞、松岡大、ジョン・バレット
 デザイン：北風総貴、松岡未来

協力 大野一雄舞踏研究所、土方巽アーカイヴ（慶應義
 塾大学アート・センター）
 助成 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウン
 シル東京

舞踏？

初めての舞踏作品といわれる「禁色」が上演されたのが 1959 年。「舞踏」は、日本では浸透していると言い難い一方で、この 60 年の間に日本発祥の芸術「Butoh」として、世界のアート、ダンスシーンに多大なる影響を与えてきた。しかし、「舞踏」とは何かという問いに明確な答えを持っている者はいない。本書は、2017 年から 3 年間にわたって、NPO 法人ダンスアーカイヴ構想が、アーツカウンシル東京の助成を得て国内外の舞踏家に実施したアンケート調査の成果報告書である。2017~18 年の調査結果を図表を交えて解説、2019 年のアンケート回答を画像とあわせて完全掲載し、それぞれの舞踏観、舞踏をめぐる国内外の状況を概観する。さらに、国外に拠点を置いて活動する舞踏家 4 名の寄稿、国内外のリサーチャー 2 名の特別寄稿、現在活躍する第三世代の舞踏家 7 名のエッセイ「精神のリレー」を収録。



▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX : 03-3721-1922

tel: 03-6715-6121

mail: info@tsubamebook.com

http://tsubamebook.com

貴店名 (番線印) ご担当: 様	<p style="text-align: center;">有限会社かんた</p> <p style="text-align: right;">返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人</p> <p style="text-align: center;">舞踏という何か</p> <p style="text-align: right;">本体 1,500 円+税 / B5 判 / 144 頁並製本 / 日英完全対訳 ISBN978-4-902098-11-2 C0073</p>
-------------------------	---